

# ぶく霊水と共に

発行 法華寺  
No.22  
2023.7  
河南町加納 247  
☎0721933023

まいてら法華寺

検索

寄り添いの寺 法華寺

検索

## 八月 施餓鬼法要です

三年にわたったコロナ禍も落ち着きを見せ、社会にも活気が戻ってきたようです。しかしながら、災害、戦争、貧困格差なども含め、『生老病死』の問題は、お釈迦様が悩み苦しんだ二千五百年前と、何も変わらないのかも知れません。不安な時、つらい時こそ、お釈迦様の教えが、必要になってくるのではないのでしょうか？

故人の供養、ご先祖様の供養の意味を深く見つめていくと『我々は、死者によって生かされていること』

『この世と連続したあの世が我々を見守っていること』

『死から始まる物語があること』を実感できると思います。

八月十五日、皆さまのご参集をお待ちしております。



※法要は、例年通り、第一座目・午前九時から、第六座目・午後三時までの予約制です（七座目は村檀家さん中心）。間隔を取り、本堂にお入りいただけます。郵送で、ご希望を取り、法要時間を指定させていただきます。初めて参加希望される方は、気軽にお寺にご連絡ください。法要前後は、客殿でゆっくりお待ち合わせ、ご休憩なさってください。

※お車でお越しの方は、「ぶくぶくドーム」の駐車場に停めていただき、そこからからタクシー送迎があります。金剛バスご利用の方も平石線北加納バス停からタクシーご利用ください。またぶくぶくドーム前にもバス停が新しくできております。



今年も、白蓮が育っています

## 三十番神様ご尊像 修復完了間近

今冬から、皆様のご協力の元に、進めておりました三十番神様ご尊像は、七月中に修復を終え、當山にお戻りいただく予定です。

施餓鬼法要では、ご尊像の御開帳を予定しております。江戸時代当初の美しいお姿を是非、拝していただき、法華経信者へのご守護を感じていただければ幸いです。

※鬼子母神様、十羅刹女様のご尊像は、今秋十月二十九日の御会式で、御開帳の予定です。



室町時代からの三十番神信仰を伝える、當山の番神堂です